

記者配布資料

平成30年(2018年) 2月8日

所属名	所属長名	部局長名	担当者職・氏名	連絡先
山口県立大学	学長 ながさか ゆうじ 長坂 祐二	地域共生センター 所長 か と だ けいこ 加登田 恵子	看護栄養学部 栄養学科長・教授 うちだ こういち 内田 耕一	☎083-929-6404
発表内容の 関係地域	[全県]、岩国、柳井、周南、[山口]、防府、宇部、山陽小野田、下関、長門、萩、首都圏			

1 件名

フォーラム「まだまだあるよ 管理栄養士のできること」開催について

2 趣旨

本学が推進している「地（知）の拠点整備事業」（COC事業）では、山口県の地域課題解決に向けて「健康福祉社会づくり」研究チームを構成し、健康寿命延伸に向けての、地域における住民とコミュニティの健康管理力向上に関する総合的な研究を行っています。

この研究の一環として、「まだまだあるよ 管理栄養士のできること」と題してフォーラムを開催します。

本フォーラムでは、第一部として山口県民の健康や栄養状態についての報告、また、個人情報と疫学研究について情報提供し、来場の皆様のご意見をアンケートします。また、第二部として国も推進している在宅医療において、多職種連携を進めるための大学での取り組みの紹介を行います。そして栄養面でのサポートが様々な面で遅れている現状について、現場で活躍されているお二人の講師による本音トークを行いながら、県民皆様が健康に過ごすために管理栄養士はどのように関わっていくべきなのかについて議論・検討を行います。

3 日時・場所

平成30年2月17日(土) 14:00~16:00
山口県立大学北キャンパス 2号館 B207 教室

※申込不要

4 プログラム

第一部 山口県民の健康と栄養

座長 看護栄養学部栄養学科 教授 内田 耕一

- 山口県民健康・栄養調査から見た BMI に影響を与える要因の検討
～国民健康・栄養調査と山口県民健康・栄養調査の結果から～
山口県立大学4年 栄養学科 津村友里江
- あなたは、個人情報を疫学研究に提供しますか？
看護栄養学部栄養学科 教授 増成 直美

第二部 在宅ケアを進めるために

司会 栄養学部栄養学科 教授 乃木 章子

- ・「ヒューマンケア・チーム・アプローチ演習」で取り組んだ多職種連携の在宅ケア
山口県立大学 4年 栄養学科 内村咲希 西本彩夏
看護学科 長岡正真 得富奈茄 下田小百合
社会福祉学科 佐藤佑衣
- ・特別対談 管理栄養士&介護支援専門員の本音トーク
管理栄養士 松村史樹 氏（食のこんしえるじゅ代表）
介護支援専門員 山本誠 氏（山口県介護支援専門員協会理事）

5 問い合わせ先

山口県立大学
看護栄養学部栄養学科
乃木章子
TEL:083-929-6405
Mail:nogi@yamaguchi-pu.ac.jp



まだまだあるよ

管理栄養士のできること

-健康寿命延伸に向けての、地域における住民と
コミュニティの健康管理力向上に関する総合的研究-

日時 平成30年2月17日(土) 14:00~16:00
会場 山口県立大学(北キャンパス) 2号館207教室

参加費
無料
申込不要
(当日参加歓迎)

第一部

山口県民の健康と栄養

座長 栄養学科 教授 内田 耕一

◆山口県民健康・栄養調査から見たBMIに影響を与える要因の検討
～国民健康・栄養調査と山口県民健康・栄養調査の結果から～

栄養学科 4年 津村 友里江

◆あなたは、個人情報や疫学研究に提供しますか？

栄養学科 教授 増成 直美

第二部

在宅ケアを進めるために

司会 栄養学科 教授 乃木 章子

◆「ヒューマンケア・チーム・アプローチ演習」で取り組んだ多職種連携の在宅ケア

山口県立大学 4年

栄養学科 内村 咲希 西本 彩夏

看護学科 長岡 正真 得富 奈茄 下田 小百合

社会福祉学科 佐藤 佑衣

特別対談

管理栄養士&介護支援専門員の 本音トーク

管理栄養士 松村 史樹氏 食のこんしえるじゅ 代表
介護支援専門員 山本 誠氏 山口県介護支援専門員協会理事

在宅ケアって、むつかしいって
思っていない？

その人を知れば、
もっとできることがある
そのためには…？



お問い合わせ先

〒753-0021 山口市桜島6丁目2-1

山口県立大学 看護栄養学部栄養学科 乃木 章子

Tel 083-929-6405

nogi@yamaguchi-pu.ac.jp

